



子どもゆめ基金 お問い合わせ

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

子どもゆめ基金部 助成課

- ★ フリーダイヤル:
0120-579081 (携帯電話不可)
月～金 午前9:00～午後5:45
- ★ TEL : 03-5790-8117・8118
- ★ FAX : 03-6407-7720
- ★ E-mail : yume@niye.go.jp
- ★



子どもゆめ基金



National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

子どもゆめ基金とは

「子どもたちのために
キャンプをしたいんだよなあ」
「読み聞かせをして
子どもたちに本に興味を
もってほしいわ」
「どこか、子どもたちが
様々な体験活動をするために
活動資金を提供して
くれるところは
ないだろうか(かしら)…」
あるんです!
それが
「子どもゆめ基金」です。



助成金って?

「活動をするんだけど、
専門家に指導してもらいたい」
「川で活動するんで、安全のために
ライフジャケットを借りたい」
などなど…
子どもゆめ基金では、
**活動に必要な経費に
対しての資金(助成金)を
援助**しています。



どんな活動ができるの？

体験活動

自然、科学、交流、職場体験

たとえば…

- 自 夏休みキャンプ体験
- 自 川の環境学習会
- 科 水ロケット作り
- 交 おじいちゃん、おばあちゃんと仲よし交流会
- 職 パン屋さん一日体験



読書活動

たとえば…

- ◎ 大きな絵本で読み聞かせ
- ◎ 朗読会
- ◎ お話会でパネルシアター

読み聞かせなどで布を巻いたパネルに絵を貼ったりして、お話をする表現で、他にエプロンシアターやペープサートといった手法もあります。



子どもゆめ基金助成金でこんな活動しました！

● 自然体験活動の事例 ●



活動名：平井川こどもの水辺・自然かんさつ仲間
募集対象：幼児～中学生
活動場所：平井川(東京都)

活動の概要

地域の子どもたちに、平井川と親しむことにより平井川の魅力を伝え、川で遊ぶ子どもたちを復活させようと始めた活動。毎月1回、自然観察会や川遊び等季節に応じたプログラムを実施。

プログラム

- 川遊びの醍醐味を体験する活動
生き物採集と観察、ハヤ釣り、手づくりイカダで川くだり
- 自然とのつながりを体験する活動
川原の野草採集と試食、川原の野草で草木染め
- 身近な生き物を深く見つめる活動
トンボやバッタ、野鳥など 川の生き物観察
- ふるさとの川の自然を守る活動
カヤ原の保全活動、川の清掃活動

● 読書活動の事例 ●



活動名：すすき野原のお月見読み聞かせ会
募集対象：小学校1～3年生とその保護者
活動場所：国立曾爾青少年自然の家(奈良県)

活動の概要

すすき野原の曾爾高原で中秋の名月と曾爾高原名物のすすきを楽しみながら、「月見」や「すすき」にちなんだお話や絵本などの読み聞かせを通して、豊かな情操を養うことを目的とした1泊2日の活動。

プログラム

- すすき野原の散策後、紙芝居&フォトテリング*
- お月見読み聞かせ会&ナイトハイク
- 本の紹介ブックトーク、読書タイム

*フォトテリングとは、地図にある写真を見ながらその写真の場所を探し出す活動

子どもゆめ基金助成金により
活動を実施した方々から
寄せられた声

助成金で活動したらこんな効果が!!

- 参加費と団体の予算だけでは実現できない活動を実施できた。
- 山間地域なので、なかなか呼べない講師に来てもらった。
- 活動を継続して実施できたことにより、活動の認知度が上がり、協力してくれる人が増えてきた。
- 子どもゆめ基金の助成としての活動として学校からも信用されるようになった。
- 子どもの保護者の方たちの理解が得られるようになり、良い関係を築きつつある。
- 団体の担当者の意欲も高まり、回を重ねるごとに活動内容が充実してきた。

子どもたちがこんなに変わった!!

- 保護者から活動終了後子供たちに自主性が出てきたとの意見が多く聞かれた。
- 自分の意見を主張したり、相手の意見を聞き入れられるようになってきた。
- 挨拶の大切さ、コミュニケーションの大切さ、感謝の気持ちの大切さを学べた。
- 体験活動の後、子どもたちが他の事にも意欲的になった。

